

第3章 環境の保全・創造に向けた取組み

環境目標1 地球の未来を考え実践するまち

基本施策① 地球温暖化防止への貢献（山口市地球温暖化対策地域推進計画）

地球の大気中に含まれる二酸化炭素（ CO_2 ）やメタン（ CH_4 ）などの温室効果ガス濃度の上昇によって、地球全体の平均気温が上昇する現象が「地球温暖化」です。

このまま地球温暖化が進行すると、洪水や干ばつなどの自然災害の増加、海面上昇による国土の水没、砂漠化の進行などの様々な影響があると考えられます。

この「地球温暖化」を防止するため、市の特性や地域資源、社会状況を踏まえ、温室効果ガス削減の取組みを実施する「山口市地球温暖化対策地域推進計画」を策定し、本市における温室効果ガス排出量の削減目標を定めました。

また、目標値の設定については、市民や事業者に分かりやすいものとするため、本市で増加率の高い民生部門（業務・家庭）、運輸部門において、従業員1人あたり、1世帯あたり、自動車1台あたりという単位あたりの数値を用いました。

この削減目標を達成するため、市民、事業者、民間の団体との連携・協働による地球温暖化対策を推進しています。

★温室効果ガス排出量の削減目標

本市における平成29年（2017年）度の温室効果ガス排出量の削減目標は、次のとおりです。ただし、対象とする温室効果ガスは、全体の約98%を占める二酸化炭素のみとします。

【総量目標】

平成29年（2017年）度における二酸化炭素排出量を平成2年（1990年）度比で

2%以上削減することをめざします。

（＝平成16年（2004年）度比で25%以上削減）

※参考：平成27年3月の「山口市環境基本計画」改定に伴い、平成27年度以降については、平成17年（2005年）度比8.9%以上の削減を目標値としています。

【部門別目標】

【民生業務部門】

- 平成29年(2017年)度における**従業員1人あたり**の二酸化炭素排出量を平成16年(2004年)度比で**46%以上削減**することをめざします。
(= 平成2年(1990年)度比で29%以上削減)

【民生家庭部門】

- 平成29年(2017年)度における**1世帯あたり**の二酸化炭素排出量を平成16年(2004年)度比で**43%以上削減**することをめざします。
(= 平成2年(1990年)度比で28%以上削減)

【運輸部門】

- 平成29年(2017年)度における**自動車1台あたり**の二酸化炭素排出量を平成16年(2004年)度比で**30%以上削減**することをめざします。
(= 平成2年(1990年)度比で31%以上削減)

山口市役所においては、国際規格であるISO14001の認証を平成20年度に取得し、環境マネジメントシステムの運用及び「山口市地球温暖化防止行動計画」により、エネルギー使用量の削減に取り組んでいるところです。市の施設において、平成23年度比で6%以上削減することを最終目標とし、平成26年度では、平成23年度比で3.69%の削減を達成したところです。

◆進行管理指標

指標	単位	現 状 (計画策定時)		平成25年度 実績値		平成26年度 実績値		評価	目 標			
		年度	数値	年度	数値	年度	数値		中間年度		最終年度	
									年度	数値	年度	数値
市域から排出される二酸化炭素排出量	千t-CO ₂	H16	1,909.6	H23	1,714.0	H24	1,995.5	↓	H24	1,690.7	H29	1,501.8
★1世帯のマイカーに係る二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	H18	1,866.5	H25	2,004.1	H26	2,078.2	↓	H24	1,461.7	H29	1,194.0
温暖化防止を意識して生活している市民の割合	%	H19	64.8	H25	75.4	H26	67.9	↓	H24	67.4	H29	70.0
★ISO14001、エコアクション21、グリーン経営認証などを取得している事業所数(累計)	件	H19	32	H25	98	H26	100	↑	H24	43	H29	56
★住宅用太陽光発電システム設置件数(累計)	件	H19	1,047	H25	471 (3,175)	H26	1,895 (5,070)	↑	H24	1,400	H29	2,000
コミュニティ交通の年間延べ利用者数(コミュニティバス)	人	H19	166,625	H25	140,726	H26	134,337	↓	H24	173,000	H29	180,000
エコドライブ講習会の受講者数(累計)	人	H19	—	H25	21(225)	H26	9(234)	↓	H24	180	H29	405
人工林の間伐面積	ha	H19	438.53	H25	596.67	H26	823.98	↑	H24	1,226.94	H29	1,226.94

【評価（数値目標の達成状況等）】

「市域から排出される二酸化炭素排出量」、「1世帯のマイカーに係る二酸化炭素排出量」とも昨年度と比較し増加しており、「温暖化防止を意識して生活している市民の割合」、「エコドライブ講習会の受講者数（累計）」については、昨年度と比較すると減少（エコドライブ講習会受講者数は、年度別受講者数）しています。今後、様々な媒体を活用し、地球温暖化防止に係る更なる情報提供を行うなど、積極的な啓発活動に努めます。

「ISO14001、エコアクション21、グリーン経営認証などを取得している事業所数（累計）」については、昨年度と比較し2件増加しています。今後も引き続き、環境マネジメントシステムの普及促進及び、民間事業者の環境保全に係る取組み支援を図ります。

「住宅用太陽光発電システム設置件数（累計）」については、引き続き件数が増加し、最終年度の数値目標を上回るなど、本市における再生可能エネルギー設備の設置は進んでいると言えます。

【主な取組状況（平成26年度）】

主要施策	(1) 共通的施策
具体的な施策・事業（担当課）	
ア 山口市地球温暖化対策地域協議会との連携・協働（環境政策課）	
<div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p>『温暖化 とめるっちゃネットワーク やまぐち』</p><p>平成20年8月18日に、地球温暖化防止に向け、日常生活での温室効果ガス排出の抑制策などを協議し、活動することを目標に「地球温暖化対策の推進に関する法律」第26条第1項の規定に基づいて、市民・事業者・学術研究機関・民間団体・行政が構成員となり、設立されたものです。</p></div>	
1 エコライフ・エコイベント事業（各種イベントへの出展）	
(1) イベント出展による普及啓発	
①第41回青空天国いこいの広場（5月5日／維新百年記念公園）	
「とめ麻呂さんと地球について考えよう」をテーマに出展。	
内容：ソーラーカー製作体験教室、発電体験：エアロバイク発電・手回し発電等、わたしのエコ宣言！ツリー	
②第15回やまぐちエコパークまつり（10月12日リサイクルプラザ周辺）	
内容：ソーラーカー製作体験教室、環境クイズラリー、発電体験：エアロバイク発電、わたしのエコ宣言！ツリー、緑のカーテンコンテスト応募作品展示・表彰式	
③山口市公共交通ふれあいフェスタ（2月14日／山口市中央公園）	

6 内容：環境クイズラリー、発電体験：エアロバイク発電、電動バイクの展示、ポータブル太陽光パネルによる発電・展示、環境川柳パネル展、電気自動車（ミニキャブ）の展示

2 広報運営事業

市及び温暖化とめるっちゃネットワークやまぐちのホームページを活用し、協議会の活動状況等を積極的に発信するとともに、緑のカーテンコンテストや環境川柳コンテスト等の作品の募集、結果発表を行うなど、広報に努めました。

3 研修事業

(1) CO₂削減取組み支援事業

調査研究部会において、サイクルメーターを活用した運輸部門のCO₂削減を促進する事業の実施に向け、検討を行いました。

【事業名】松陰先生とたどる とめるっちゃりんこの旅

【実施予定時期】平成27年7月～12月（6ヶ月）

(2) 公開講座の実施

【テーマ】自転車利用の現状と課題に関する講座

【講師】山口大学大学院理工学研究科（工学）環境共生系学域 大学院担当准教授

村上ひとみ 氏

宇部市地球温暖化対策ネットワーク

兼久威矩 氏

【日時】平成26年10月29日（水） 18:30～20:30

【場所】吉敷地域交流センター 2階 講座室

【参加者数】19人

(3) 新たな取組みに向けての調査研究

先進事例視察研修

【日時】平成26年12月15日（月）

【視察先】防府市クリーンセンター（防府市）＜可燃ごみ処理施設（蒸気タービン発電、バイオガス化）等＞

やまぐちフラワーランド（柳井市）＜山口県花き振興センター（ペレットボイラー）等＞

岩国市地球温暖化対策地域協議会との意見交換会（岩国市）

【参加者数】14人

4 学習講座事業

(1) 子どもを対象とした環境学習イベントの開催（再掲）

①第41回青空天国いこいの広場（5月5日／維新公園）

②第15回やまぐちエコパークまつり（10月12日／リサイクルプラザ周辺）

③山口市公共交通ふれあいフェスタ（2月14日／山口市中央公園）

(2) 環境学習講座等の実施

<出前講座>

各種団体からの申し込みにより環境学習出前講座を実施。

【実施状況】24講座実施（2件台風により中止）、763人参加

実施日	講座名	申込団体	人数
6月28日	エコな材料で皿回しを作って楽しもう	山口児童館	15
7月24日	カマボコ板の廃材で秘密基地を作ろう	ひまわり学級	60
7月24日	エコクラフト親方工房	二島たんぽぽ学級	44
7月29日	カマボコ板の廃材で秘密基地を作ろう	うえき学級	50
8月4日	エコな材料で皿回しを作って楽しもう	もみじ学級	30

8月4日	エコな材料で皿回しを作って楽しもう	もみじ第2学級	30
8月4日	「電気」や「水」を大切にしよう	島地児童クラブ	18
8月5日	ネイチャーゲームで地球温暖化防止を考えよう	大海なかよし学級	22
8月5日	暮らしの中のリユース・リメイク	みなみ第二学級	59
8月6日	ペットボトルで風力自動車づくり 地球に優しいかぜの力を感じよう	しらさぎ学級	27
8月7日	竹笛（楽器カズー）づくり	はちのこ第2学級	30
8月11日	自然とふれあうネイチャーゲーム体験	おひさまクラブ2	19
8月18日	廃材積み木で高いタワーやドミノ倒しを作ろう	はちのこ学級	19
8月18日	カマボコ板の廃材で秘密基地を作ろう	大海なかよし学級	20
8月18日	自然とふれあうネイチャーゲーム体験	おひさまクラブ1	18
8月19日	カマボコ板の廃材で秘密基地を作ろう	しらさぎ学級	20
8月20日	巨大ドーム秘密基地づくり	みなみ第二学級	41
8月20日	カマボコ板の廃材で秘密基地を作ろう	みなみ学級	41
8月21日	廃材積み木で高いタワーやドミノ倒しを作ろう	うえき学級	40
8月21日	エコラベルでビンゴ	うえき第2学級	45
8月25日	山口市の未来を考えよう	山口市教育研究会 (宮野中)	9
8月27日	エコな材料で皿回しを作って楽しもう	ひまわり学級	47
8月28日	カマボコ板の廃材で秘密基地を作ろう	しょうだ学級	40
10月16日	地球温暖化と環境問題の構造 等	嘉川地域交流センター	19

<自主講座>

実施日	講座名	場所	人数
8月1日	夏休みエコ教室 エコクッキング教室	山口合同ガスひまわり館	13
8月9日	夏休みエコ教室 エコクラフト教室	大殿地域交流センター	19

<講演会等>

市及び温暖化とめるっちゃネットワークやまぐち共催。

【テーマ】環境講演会「地球温暖化と異常気象」

【講師】一般財団法人気象業務支援センター専任主任技師・気象予報士
村山貢司 氏

【日時】平成26年7月18日（金） 13:30～15:00

【場所】山口市民会館 小ホール

【参加者数】111人

5 啓発実証事業

(1) 緑のカーテンの普及啓発

第5回（平成26年度）山口市緑のカーテンコンテストを開催

【募集期間】平成26年7月1日～平成26年8月29日

【応募状況】家庭部門15件 事業所部門7件 学校部門10件 合計32件

【審査会】温暖化とめるっちゃネットワークやまぐち第2回幹事会で実施
(平成26年9月16日/湯田地域交流センター)

最優秀賞各部門1件、優秀賞各部門2件、特別賞各部門1件

(2) エコドライブの普及促進

エコドライブ講習会を開催 (JAF共催)

【日時】平成26年11月17日(月) 13:00~16:00

【場所】山口総合自動車学校(山口市大内御堀1300番地)

【参加者数】9人

(3) 環境家計簿の普及

市と温暖化とめるっちゃネットワークやまぐちが協働して作成した環境家計簿「我が家の環境カレンダー」リーフレット版・エクセル版の普及啓発(イベントでの配布、市報・ウェブサイトによる広報活動)

(4) CO₂削減取組み支援事業

①調査研究部会

運輸部門のCO₂削減を目的とした事業(通勤、通学時における自転車の積極利用)の実施に向け、検討を行いました。

【事業名】松陰先生とたどる とめるっちゃりんこの旅

【実施予定時期】平成27年7月~12月(6ヶ月)

②環境学習部会

小学生を対象に、夏休み期間中の環境に配慮した取組みチェック及び成果の確認ができるツール「夏休みエコチェックシート」を作成しました。

【実施予定時期】平成27年8月1日~平成27年8月31日(1ヶ月)

【対象】市内の小学4年生に配付

(5) 環境川柳コンテスト

第5回(平成26年度)環境川柳コンテストを開催

【募集期間】平成26年11月15日~平成26年12月19日

【応募状況】22人 82作品

【審査会】温暖化とめるっちゃネットワークやまぐち第3回幹事会で実施
(平成27年1月20日/湯田地域交流センター)

最優秀賞1点 優秀賞2点 特別賞4点

6 県、市の取組みに対する協力

市、県等が行う活動への参加・協力

①家庭や職場における緑のカーテンの設置(5~8月)

②県内・市内一斉ノーマイカーデーへの協力(10月17日・2月20日)

③県のライトダウンキャンペーンへの参加・協力

7 その他

(1) 温暖化とめるっちゃネットワークやまぐちの会員拡大

個人会員、団体会員の加入を促進するため、主としてイベント出展時等に広報活動を実施しました。

【会員数】平成27年4月18日時点 団体会員18団体 個人会員57名(1名入会、3名脱会)

平成26年4月19日時点 団体会員18団体 個人会員59名

(2) 「やまぐち環境読本」に基づく環境に関する講座の実施(市主催)

【テーマ】湯田温泉を知る!

【講師】山口大学名誉教授 西村祐二郎 氏

【日時】平成26年11月5日（水） 10:00～11:45

【場所】湯田地域交流センター なんでも研修室

【参加者数】11人

イ 地球温暖化防止キャンペーンの周知・徹底（環境政策課）

- ①環境月間（6月）に合わせ、本庁舎玄関に緑のカーテンの効果について掲示
- ②エコドライブ推進月間（11月）に合わせ、エコドライブ講習会を開催
- ③県内一斉ノーマイカーデー及び県内一斉ライトダウンキャンペーンの啓発（市報・市ウェブサイト）

ウ 環境マネジメントシステムの普及促進（環境政策課） **重点プロジェクト**

《ISO14001、エコアクション21、グリーン経営認証取得事業所数（累計）》

項目 \ 年度	H24	H25	H26
ISO14001	48	79	79
エコアクション21	6	8	10
グリーン経営認証	12	11	11
合計	66	98	100

※ISO14001はJAB日本適合性認定協会、エコアクション21はエコアクション21中央事務局、グリーン経営認証は国土交通省中国運輸局ホームページから取得。

エ 市役所の率先行動（環境政策課）

市では、温室効果ガス排出量の削減のため、市の施設等を対象として「山口市地球温暖化防止行動計画」により、平成29年度末までに、平成23年度比で6%以上削減することを最終目標として取り組み、平成26年度については、平成23年度比で3%の削減目標に対して、3.69%削減し、当初の目標を達成することができました。

下表は、平成23年度と平成26年度のエネルギー使用量を比較したものです。

平成26年度削減実績：3.69%

【表1】エネルギー使用量と温室効果ガス排出量

● 平成26年度温室効果ガス排出量削減目標：平成23年度公表値から3%以上削減▶ 削減率：3.69%

	単位	平成23年度公表値		平成26年度		CO2排出量増減 対23年度比較	増減率(%) 対23年度比較
		使用量	排出量(kg-CO ₂)	使用量	排出量(kg-CO ₂)		
二酸化炭素排出量			31,722,250.30		30,550,458.46	▲1,171,791.84	-3.69%
電気の使用に伴うCO ₂ 排出量	kWh	47,048,890.00	26,112,133.95	45,972,527.86	25,514,752.96	▲597,380.99	-2.29%
燃料使用に伴うCO ₂ 排出量			5,610,116.35		5,035,705.50	▲574,410.85	-10.24%
ガソリン(公用車以外の利用)	ℓ	27,648.00	64,189.26	18,872.82	43,816.27	▲20,372.98	-31.74%
ガソリン(公用車)	ℓ	240,646.27	558,698.82	234,626.04	544,721.89	▲13,976.93	-2.50%
軽油(公用車以外の利用)	ℓ	30,219.00	79,151.03	29,547.88	77,393.19	▲1,757.84	-2.22%
軽油(公用車)	ℓ	246,308.97	645,144.02	213,110.38	558,188.65	▲86,955.37	-13.48%
灯油	ℓ	742,053.00	1,847,328.33	633,015.90	1,575,882.53	▲271,445.80	-14.69%
A重油	ℓ	298,235.30	808,107.32	250,005.60	677,422.67	▲130,684.64	-16.17%
液化石油ガス(LPG)	m ³	86,104.00	514,375.91	85,748.25	512,250.71	▲2,125.20	-0.41%
液化天然ガス(LNG)	m ³	476,541.00	1,093,121.67	456,011.50	1,046,029.58	▲47,092.09	-4.31%
メタンの排出に伴うCO ₂ 換算量			1,098.00		1,073.99	▲24.01	-2.19%
一酸化二窒素の排出に伴うCO ₂ 換算量			29,129.00		28,357.80	▲771.20	-2.65%
計			31,752,477.30		30,579,890.25	▲1,172,587.05	-3.69%

※エネルギー使用量CO₂排出量(キログラム)に換算
 ※メタン、一酸化二窒素は、車両の走行距離から算出

【表2】その他の取組結果

	単位	基準値① 平成23年度	目標値 平成26年度	実績値 平成26年度	増減率	達成状況
水道使用量	m ³	420,984	①から削減	398,442	-5.4%	○
コピー用紙購入量	枚	15,149,000	①から2%以上削減	17,062,250	12.6%	×
可燃ごみ排出量	kg	18,151	①から2%以上削減	14,442	-20.4%	○
印刷発注物の再生紙使用率	%	89.6	平成23年度実績(89.6%)を維持	93.1%	-	○
事務用品のグリーン購入率	%	98.2	平成23年度実績(98.2%)を維持	98.2%	-	○
低公害車の購入率	%	100	100%	100	-	○

主要施策

(2) 環境に配慮した事業活動の推進

(事業活動における温室効果ガスの排出抑制)

具体的な施策・事業 (担当課)

オ 環境マネジメントシステムの運用 (環境政策課)

平成20年11月に「ISO14001」の認証を取得しました。
平成26年度は、引き続き認証を継続するため、外部審査登録機関の審査を受け、認証を更新しました。

今後も引き続き、市役所の全事務事業に係る環境負荷低減に向けた取組みについて、継続的な改善を図りつつシステムの運用 (PDCA) に努めるとともに、ホームページや市報を通じて、環境に配慮した取組みの内容を発信し、住みよいまちづくり、環境づくりに努めます。

《平成26年度の取組結果について (ISO適用範囲内)》

山口市環境マネジメントシステムにおいては、所属独自の環境目的・環境目標・実施計画を83件、共通の環境目的・環境目標・実施計画を12件設定しました。



項目 (環境側面)	平成26年度環境目標	平成26年度取組結果	達成状況
イベント開催時の環境配慮	環境配慮項目実施率 95%	環境配慮項目実施率 97.8%	○
公共工事における環境配慮	環境配慮項目実施率 97%	環境配慮項目実施率 99.7%	○
温室効果ガス排出量削減	平成23年度比 3.0%以上削減	平成23年度比 18.27%削減	○
電気の使用量削減	平成23年度比 4.0%以上削減	平成23年度比 22.7%削減	○
燃料 (ガソリン、軽油、灯油、A重油、LPG、LNG) の使用量削減	平成23年度比 2.0%以上削減	平成23年度比 ガソリン 8.5%減 灯油 11.1%減 軽油 0.1%減 A重油 100%減 LPG 41.4%減 LNG 9.0%増	○
水の使用量削減	平成23年度ベースから削減	平成23年度比 6.0%減	○
コピー用紙の使用量削減	平成23年度比 2.0%以上削減	平成23年度比 17.3%増	×
可燃ごみの排出量削減	平成23年度比 2.0%以上削減	平成23年度比 20.3%減	○
印刷物発注時の再生紙使用	再生紙使用率 89.6% (23年度実績)	再生紙使用率 92.6%	○
グリーン購入	グリーン購入率 98.2% (23年度実績)	グリーン購入率 99.0%	○
低公害車の導入	低公害車導入率 100%	低公害車導入率 100%	○

カ 公共施設における新エネルギーの導入 **重点プロジェクト**

【平成26年度の導入実績】

- ・太陽光発電システム導入件数：2件 (秋穂小学校、宮野小学校)
- ・木質ペレットストーブ導入件数：1件 (十種ヶ峰ウッドパーク)
- ・小型風力発電設備：1件 (清掃工場エリア)

《太陽光発電等を導入している公共施設一覧》

平成27年3月31日 現在

種別	施設名	導入内容
太陽光発電	仁保地域交流センター	10kW
	嘉川地域交流センター	10kW
	大内小学校（屋内運動場）	10kW
	井関小学校（校舎）	10kW、126W×2基
	佐山小学校（校舎）	10kW
	白石中学校（校舎）	10kW
	小郡中学校（校舎）	10kW×2基
	大殿中学校	10kW
	阿知須中学校	10kW
	湯田中学校	10kW
	名田島小学校	10kW
	大内中学校	10kW
	潟上中学校	10kW
	秋穂小学校	10kW
	宮野小学校	10kW
	島地温泉ふれあいセンター	5kW
	山口情報芸術センター（外灯）	13W×14基、18W×3基
	小郡図書館	10kW
	不燃物中間処理センター	28.4kW
	徳地総合支所（外灯）	43W×1灯
	中園町市営アパート（外灯）	171W×9基、9.7W×23基
	矢原市営アパートA棟、B棟（外灯）	171W×23基
	錦町市営アパートA棟、B棟（外灯）	171W×8基
	三和町第5市営アパートA棟（外灯）	171W×4基
	三和町第6市営アパートB棟（外灯）	171W×2基
	河原谷公園（時計）	3.6W 蓄電池容量 1Ah
	上東第2公園（時計）	0.45W 蓄電池容量 1.2Ah
	上矢原第1公園（時計）	22W 蓄電池容量 40Ah
	上矢原第2公園（時計）	0.45W 蓄電池容量 1.2Ah
	桜島公園	22W×3基 蓄電池容量 40Ah
	平成公園	40W×8基 蓄電池容量 42Ah
	河原公園（外灯）	23W×1灯
	折本公園（外灯）	23W×1灯
	氷上公園（外灯）	23W×1灯
	古曽児童公園（外灯）	23W×1灯
	稲葉児童公園（外灯）	23W×1灯
	茅野神田児童公園（外灯）	23W×1灯
	大塚公園（外灯）	23W×1灯
	小鯖1011公園（外灯）	23W×1灯
	大芝公園（外灯）	
赤坂公園（外灯）	43W×1灯	
坂東児童公園（外灯）	43W×1灯	
亀山公園（外灯）	43W×1灯、23W×1灯	
香山公園（時計、外灯）	43W×4灯、23W×1灯	

種別	施設名	導入内容	
太陽光発電	宮野三ノ宮公園（外灯）	43W×1灯	
	高田公園（外灯）	23W×2灯	
	大江公園（外灯）	43W×1灯	
	富田原公園（外灯）	43W×1灯	
	草山公園（外灯）	43W×1灯	
	上恋路公園（外灯）	43W×2灯	
	御堀公園（外灯）	23W×1灯	
	寺内公園（外灯）	23W×1灯	
	今市公園（外灯）	23W×1灯	
	高砂公園（外灯）	23W×2灯	
	坂東公園（外灯）	43W×1灯	
	木戸公園（外灯）	43W×2灯	
	花園公園（外灯）	43W×1灯	
	稲葉北公園（外灯）	43W×1灯	
	陶中央公園（外灯）	43W×2灯	
	緑公園（外灯）	23W×1灯	
	下市公園（外灯）	23W×1灯	
	東山公園（外灯）	23W×1灯	
	風力発電	井関小学校	300W×2基
		リサイクルプラザ駐車場	5kW×1基
一般廃棄物発電	清掃工場	1,900kW	
一般廃棄物焼却熱	清掃工場（リサイクルプラザ浴場）	—	
バイオマス燃料製造	小郡廃食用油リサイクルプラント	1000/回 精製	
バイオマス熱利用	阿知須総合支所（木質ペレットボイラー）	空調（冷暖房）	
	徳地総合支所（木質ペレットストーブ）	1台	
	阿東総合支所（木質ペレットストーブ）	1台	
	阿東地域交流センター（木質ペレットストーブ）	1台	
	→ 交流センター移転時に山村開発センターへ		
	阿東地域交流センター篠生分館（木質ペレットストーブ）	1台	
	阿東地域交流センター地福分館（木質ペレットストーブ）	1台	
	→ 交流センターから隣接の「といとい」へ		
	阿東老人ホーム（木質ペレットストーブ）	1台	
	徳佐小学校（木質ペレットボイラー）	床暖房	
	徳佐小学校（木質ペレットストーブ）	15台	
	阿東図書館（木質ペレットボイラー）	1台	
十種ヶ峰ウッドパーク（木質ペレットストーブ）	1台		



《小型風力発電設備》

主要施策

(3) 環境負荷の少ないライフスタイルの推進

(家庭や学校における温室効果ガスの排出抑制)

具体的な施策・事業（担当課）

キ 省エネナビ等を活用した理解促進（環境政策課）

各家庭における無駄な電気の使用に気づき、日常の省エネ活動促進を図るため、電気使用量を二酸化炭素排出量などに換算し、省エネ達成度を表示する機器「省エネナビ」と、コンセントにつなぐだけの簡易型電力量表示器「エコワット」の貸し出しを行いました。

- ・ 期間 平成26年7月～平成26年12月
- ・ 対象者 市内在住の方（省エネナビは、自宅の分電盤に計測器を設置できる方）
- ・ 活動内容 データの測定、測定データ、環境家計簿及びアンケートの提出

項目 \ 年度	H24	H25	H26
省エネナビモニター人数（人）	15	5	1

ク 環境家計簿の取組みの推進（環境政策課） **重点プロジェクト**

エネルギー消費を二酸化炭素排出量に換算して計算することで、日常生活でどの程度の負荷を地球環境に与えているのかを知ることができる「環境家計簿」を温暖化とめるっちゃネットワークやまぐちと協働して配布しました。

また、平成22年度にエクセル版の環境家計簿を作成し、ホームページに掲載しました。

項目 \ 年度	H24	H25	H26
環境家計簿配布数（部）	3,500	3,500	600

ケ 家庭向け新エネルギーの普及促進（環境政策課） **重点プロジェクト**

住宅用太陽光発電設置費補助金の交付や申請状況、その他新エネルギーに関する情報提供を行いました。（平成25年度で終了）

項目 \ 年度	H23	H24	H25
補助金申請件数（件）	494	331	471
補助金交付額（千円）	18,152	12,287	17,789



コ 家庭における節電への取組みの推進（環境政策課）

市民の節電・省エネへの取組みを応援し、市域の温室効果ガス排出量の削減を図ることを目的として、「平成26年度（夏・冬）山口市節電キャンペーン」を実施しました。

《「節電キャンペーン」実施状況》

項目 \ 年度	平成26年度
期 間	(夏) 平成26年7月～平成26年9月 (冬) 平成26年12月～平成27年2月
目 標 値	前年同月比で電気使用量を削減
応募者数	(夏) 14世帯 (冬) 2世帯
達成者数	(夏) 12世帯 (冬) 2世帯

サ 建物緑化による省エネの推進（環境政策課）

「緑のカーテン」は、ゴーヤやアサガオなどのつる性の植物をネットなどに這わせ、窓から入り込む夏の強い日差しを遮るとともに、葉の蒸散作用等を利用して室温の上昇を抑えることができ、エアコンの使用低減、地球温暖化防止に有効な取組みです。

この取組みを広げるため、家庭、事業者、学校を対象とした「第5回（平成26年度）山口市緑のカーテンコンテスト」を開催し、優秀者、団体を表彰しました。今後も引き続き、緑のカーテンの普及促進に取り組みます。

《緑のカーテンの設置状況（公共施設）》

項目 \ 年度	H24	H25	H26
設置件数	104	110	106

《「第5回（平成26年度）山口市緑のカーテンコンテスト」開催状況》

【応募状況】 家庭部門15件 / 事業所部門7件 / 学校部門10件 合計32件
 最優秀賞 各部門1点 / 優秀賞 各部門2点 / 特別賞各部門1点



主要施策

(4) 環境負荷の少ない自動車の利用促進
(移動における温室効果ガスの排出抑制)

具体的な施策・事業 (担当課)

シ 環境負荷の少ない運転技術の普及啓発 (環境政策課) **重点プロジェクト**

地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出量削減を目指し、環境負荷低減に配慮したエコドライブ (低燃費な運転方法) の体験・修得及び家庭・職場・地域における普及啓発を図ることを目的として講習会 (J A F (日本自動車連盟) と共催) を実施しました。

エコドライブの実践により、平均20%の燃料削減 (山口県トラック協会調べ) が実現できると言われています。

項目 \ 年度	H 2 4	H 2 5	H 2 6
講習会開催数 (回)	2	2	1
参加人数 (人)	26	21	9



ス 廃食用油の利活用 (資源循環推進課) **重点プロジェクト**

平成16年12月から、家庭から使用済み天ぷら油を回収して、軽油の代替燃料 (バイオディーゼル燃料) を精製し、ごみ収集車等に使用しています。

バイオディーゼル燃料 (BDF) の使用は、二酸化炭素の排出量の削減、排気ガス中の黒煙が3分の1に減少、硫黄酸化物がほとんど発生しないなどの利点があります。

現在、BDFの用途に限られ、精製量が減少傾向にあることから、用途の拡大が必要となっています。

項目 \ 年度	H 2 4	H 2 5	H 2 6
精製量 (ℓ)	7,362	6,559	6,070



セ 低公害車等の率先導入 (環境政策課)

市では「山口市地球温暖化防止行動計画」に基づき、公用車更新の際には低公害車を導入することとしています。

また、日常業務においても、電気自動車やハイブリッド自動車を優先的に使用することにより、ガソリン使用量の削減に努めています。

平成26年度10月には、道の駅「きららあじす」へ電気自動車の急速充電器を設置しました。

項目 \ 年度	H 2 4	H 2 5	H 2 6
低公害車購入率 (%)	100	100	100



主要施策

(5) 自動車利用の抑制

具体的な施策・事業（担当課）

ソ コミュニティ交通の確保（交通政策課）

地域の主体的な取組みにより、地域に合った公共交通の運行促進を図るため、コミュニティバスの運行や、地域組織主体によるコミュニティタクシーの運行支援、一般タクシーの共同利用（グループタクシー）におけるタクシー利用券の交付を行いました。

項目	年度		
	H24	H25	H26
コミュニティバス利用者数（人）	146,343	140,726	134,337
コミュニティタクシー利用者数（人）	34,531	35,940	33,883
グループタクシー利用申請者数（人）	704	852	882
グループタクシー延べ利用者数（人）	6,558	8,771	9,489



《小郡地域のコミタク「サルビア号」》

タ 公共交通を支える意識づくり（交通政策課）

市民公共交通週間、市内一斉ノーマイカーデーを設定し、また、公共交通週間中にイベントを開催することで、公共交通利用の積極的な意識付けをする機会の充実を図りました。

また、平成25年1月から毎月第3金曜日を「山口市ノーマイカーデー」として設定し、ノーマイカー通勤の習慣化に取り組んでいます。

項目	年度		
	H24	H25	H26
市内一斉ノーマイカーデー参加事業所数	222	208	54
市内一斉ノーマイカーデー参加人数	2,783	2,570	1,953
イベント参加者数	4,000	1,500	5,000
山口市ノーマイカーデー登録事業所数	39	45	45
山口市ノーマイカーデー登録人数	6,626	5,528	5,528

主要施策

(6) 森林資源の有効利用の促進

具体的な施策・事業（担当課）

チ 市有林の適正管理（農林政策課）

本市は、市域の75%以上が森林で占めており、市街地には公園や街路樹といった緑地が存在するなど緑豊かな都市となっています。

森林には水害や地滑りを防ぐ防災機能や、二酸化炭素の吸収源としての地球温暖化防止機能、水源かん養機能などの多面的機能があります。こうした森林の持つ公益的機能を持続的に発揮させ、地域林業の振興に寄与するために、山口市森林・林業ビジョンに基づき、市有林の適正な維持管理を行うとともに、造林・保育事業を実施しています。

市有林保育事業

事業内容	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6
下刈 (ha)	134.69	116.74	103.47	109.39	107.92
間伐 (ha)	62.25	65.19	92.51	107.29	103.14
枝打ち (ha)	17.87	8.33	83.04	29.48	41.52
除伐 (ha)	1.17	5.67	1.17	4.9	6.58
造林 (ha)	3.55	9.04	25.46	8.93	2.00

基本施策② 地球環境問題への対応

◆ 進行管理指標

指標	単位	現 状 (計画策定時)		平成25年度 実績値		平成26年度 実績値		評価	目 標			
		年度	数値	年度	数値	年度	数値		中間年度		最終年度	
									年度	数値	年度	数値
コミュニティ交通の年間延べ利用者数（コミュニティバス）【再掲】	人	H19	166,625	H25	140,726	H26	134,337	↓	H24	173,000	H29	180,000
エコドライブ講習会の受講者数（累計）【再掲】	人	H19	—	H25	21 (225)	H26	9 (234)	↓	H24	180	H29	405

【評価（数値目標の達成状況等）】

「コミュニティ交通の年間延べ利用者数（コミュニティバス）」については、昨年度と比較すると減少しています。今後は、減少の要因を調査分析し、コミュニティバスを必要とする人にとって利用しやすく、また、乗りやすいよう努めます。また、高齢者や子育て家庭が安心して外出できるよう鉄道や路線バスとの乗継ぎの利便性を高め、待ち時間等の負担軽減に努めます。

【主な取組状況（平成26年度）】

主要施策	(1) 酸性雨対策の推進
具体的な施策・事業（担当課）	
ア 酸性雨の監視、情報収集・提供（環境衛生課） 資料編P67に掲載（平成26年度の酸性雨調査結果）	
イ 低公害車等の率先導入（環境政策課） 【再掲】P24に掲載	
ウ 公共交通を支える意識づくり（交通政策課） 【再掲】P25に掲載	